



 **新興プラントック株式会社**

決算説明会資料  
平成27年3月期 第2四半期

# 目次

1. 27年3月期第2四半期の事業環境	3	9. 特別損益・当期純利益	11
2. 27年3月期第2四半期の業績概要	4	10. 貸借対照表	12
3. 受注高の工事種類別内訳	5	11. キャッシュ・フロー	13
4. 完成工事高の工事種類別内訳	6	12. 27年3月期の業績見通し	14
5. 受注残高	7	13. 受注高及び完成工事高の内訳	15
6. 総利益	8	14. 通期の推移	16
7. 営業利益	9	15. 配当について	17
8. 営業外損益・経常利益	10		

- 経済産業省が将来の石油製品の需給見通しから、一段の精製能力削減が必要であるとして、7月に「エネルギー供給構造高度化法」に基く告示を改正。
- 新たに残油処理装置の装備率基準を示すとともに「産業競争力強化法」を活用した事業再編を促すなど、石油業界では過剰能力の解消や製油所・コンビナートの再編、統合に向けた更なる動きが予想。
- 石油化学業界でもエチレンの生産設備の停止に加え、競争力に劣る製品の生産設備の停止や高付加価値製品へ特化する流れが加速。
- 主要顧客でのメンテナンス投資およびプラント建設投資は引き続き抑制基調。
- 当期は定期修理工事が前期より多く計画。
- プラントの老朽化対策・事故防止対策・安定稼働のためのメンテナンス投資、精製能力の削減や設備廃止に伴う改造・改修工事などの投資を見込む。

（単位：百万円）

	H25.9月期	H26.9月期	前年比	増減率
受注高	43,068	43,106	+37	+0.1%
完成工事高	40,406	42,881	+2,475	+6.1%
総利益	4,540	4,698	+157	+3.5%
（率）	11.2%	11.0%	-0.2%	-
一般管理費	1,861	1,929	+67	+3.6%
（率）	4.6%	4.5%	-0.1%	-
営業利益	2,678	2,768	+89	+3.3%
（率）	6.6%	6.5%	-0.1%	-
経常利益	2,792	2,919	+126	+4.5%
（率）	6.9%	6.8%	-0.1%	-
当期純利益	1,499	1,719	+219	+14.7%
（率）	3.7%	4.0%	+0.3%	-
1株当たり利益	32.44円	37.20円	4.76円	+14.7%
受注残高	18,824	22,070	+3,246	+17.2%

（参考）

（単位：百万円）

期初発表値（5月8日）との差異	差異	
	差異	増減率
46,000	-2,893	-6.3%
45,000	-2,118	-4.7%
4,900	-201	-4.1%
10.9%	+0.1%	-
1,900	+29	+1.6%
4.2%	+0.3%	-
3,000	-231	-7.7%
6.7%	-0.2%	-
3,050	-130	-4.3%
6.8%	+0.0%	-
1,800	-80	-4.5%
4.0%	+0.0%	-

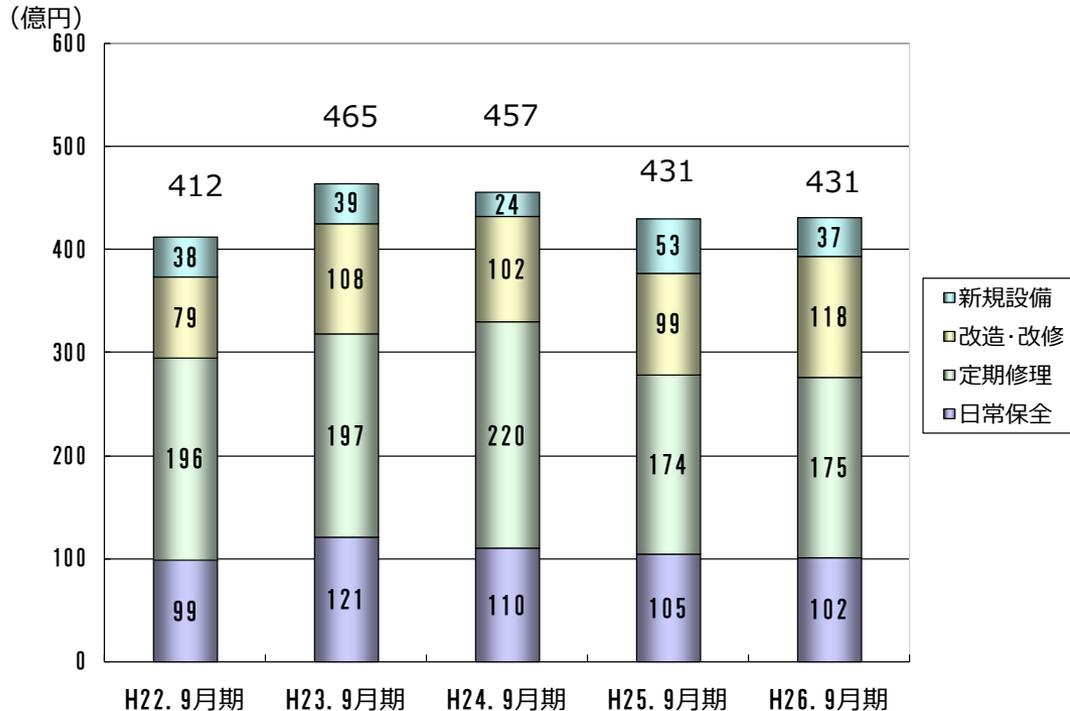
※上記の差異および増減率は第2四半期実績値との比較です。

### 3. 受注高の工事種類別内訳（連結）

（単位：百万円）

受注高	H25.9月期	H26.9月期	前年比	増減率	期初発表値(5/8)	期初比	増減率
日常保全工事	10,512	10,168	-344	-3.3%	11,000	-831	-7.6%
定期修理工事	17,365	17,507	+141	+0.8%	16,500	+1,007	+6.1%
改造・改修工事	9,907	11,774	+1,867	+18.9%	12,500	-725	-5.8%
新規設備工事	5,283	3,656	-1,627	-30.8%	6,000	-2,343	-39.1%
エンジニアリング業	43,068	43,106	+37	+0.1%	46,000	-2,893	-6.3%

過去5年間の受注高の推移（第2四半期）



●受注高は前年同期並み  
期初発表値から28億円の減少

【日常保全工事】

- ①前期並み
- ②顧客の日常保全費用は引き続き抑制基調

【定期修理工事】

- ①大型の定期修理工事の工事量の増加により、期初発表値から増加

【改造・改修工事】

- ①タンク工事の増加および老朽化対策などの改造工事の件数増加
- ②ほぼ期初発表値の通り

【新規設備工事】

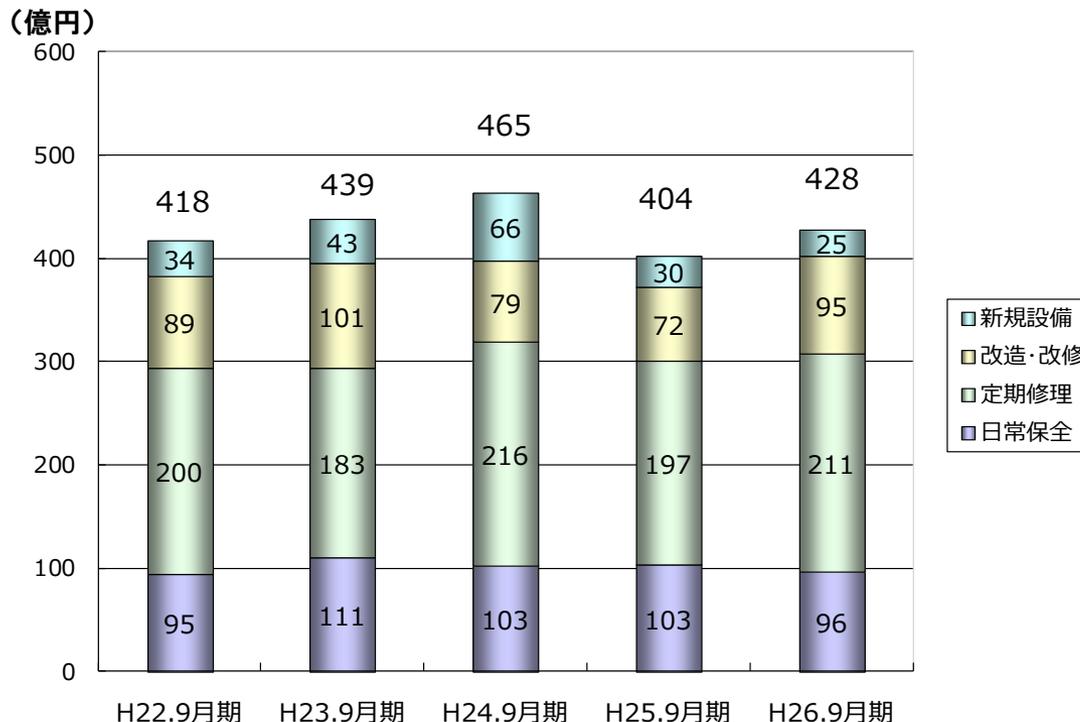
- ①特命案件であった大型建設工事が顧客都合により中止となったことにより、期初発表値から減少

# 4. 完成工事高の工事種類別内訳（連結）

（単位：百万円）

完成工事高	H25.9月期	H26.9月期	前年比	増減率	期初発表値(5/8)	期初比	増減率
日常保全工事	10,323	9,644	-678	-6.6%	11,000	-1,355	-12.3%
定期修理工事	19,724	21,140	+1,415	+7.2%	20,000	+1,140	+5.7%
改造・改修工事	7,212	9,467	+2,255	+31.3%	11,000	-1,532	-13.9%
新規設備工事	3,047	2,524	-523	-17.2%	2,900	-375	-13.0%
エンジニアリング業	40,307	42,775	+2,468	+6.1%	44,900	-2,124	-4.7%
その他事業	98	105	+6	+6.9%	100	+5	+5.7%
合計	40,406	42,881	+2,475	+6.1%	45,000	-2,118	-4.7%

過去5年間の完成工事高の推移（第2四半期）



● 完成工事高は前年同期比で24億円の増加  
 期初発表値から21億円の減少

**【日常保全工事】**

- ① 前期並み。
- ② 顧客の日常保全費用は引き続き抑制基調

**【定期修理工事】**

- ① 前期は定期修理工事の端境期であったが、今期は回復。
- ② 大型定期修理工事の工事量増加と工事件数の増加により、期初発表値から増加

**【改造・改修工事】**

- ① タンク工事の増加および老朽化対策などの改造工事の件数増加
- ② 受注高の減少と上期完工予定が下期にずれ込んだ案件があり、期初発表値からは減少

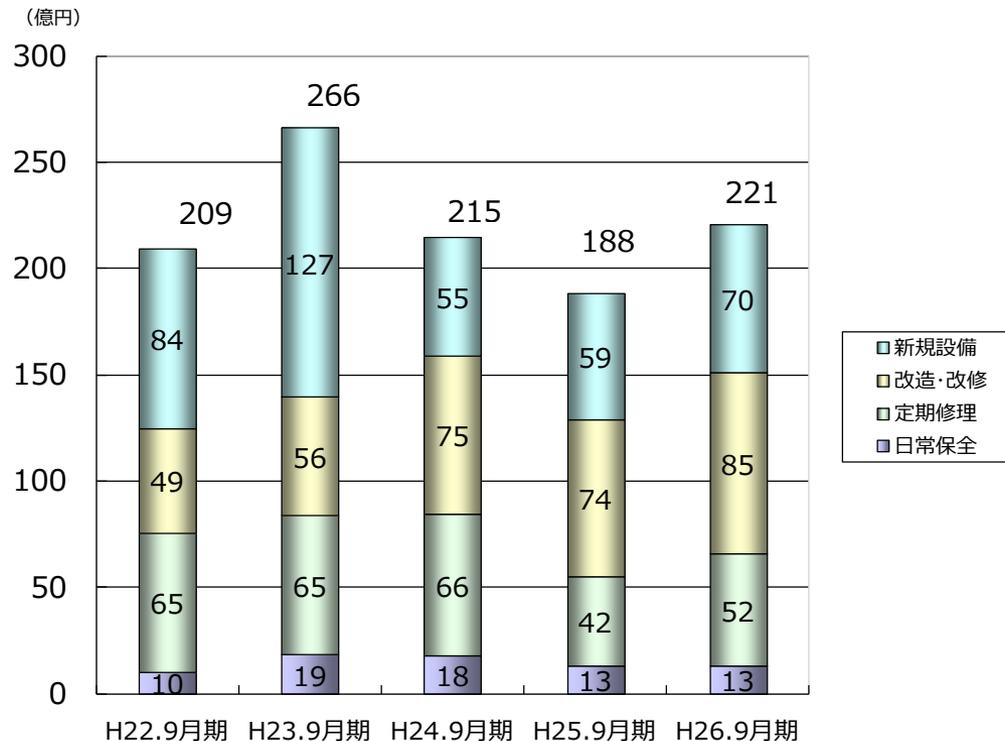
**【新規設備工事】**

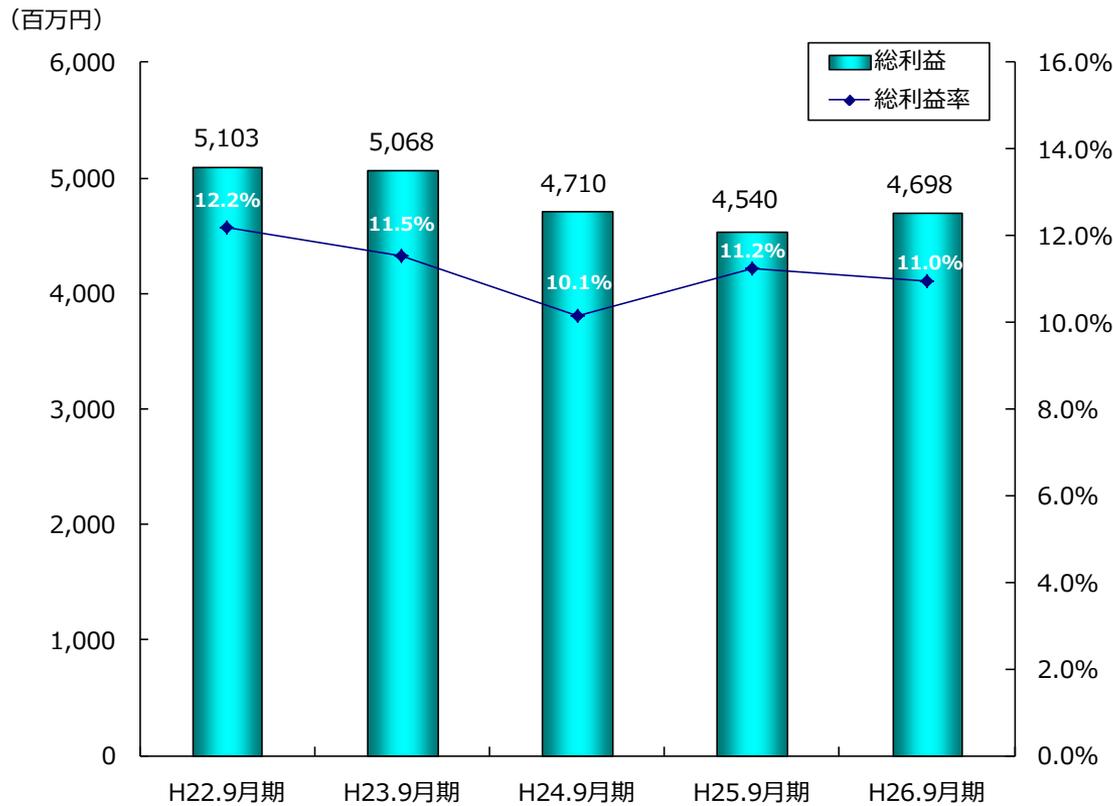
- ① ほぼ期初発表値の通り進捗。

【過去5年間の受注残高の推移（第2四半期）】

（単位：百万円）

	H22.9月期	H23.9月期	H24.9月期	H25.9月期	H26.9月期
日常保全工事	1,041	1,863	1,805	1,342	1,344
定期修理工事	6,548	6,520	6,627	4,183	5,243
改造・改修工事	4,916	5,577	7,497	7,404	8,526
新規設備工事	8,426	12,653	5,545	5,894	6,955
合計	20,931	26,615	21,476	18,824	22,070

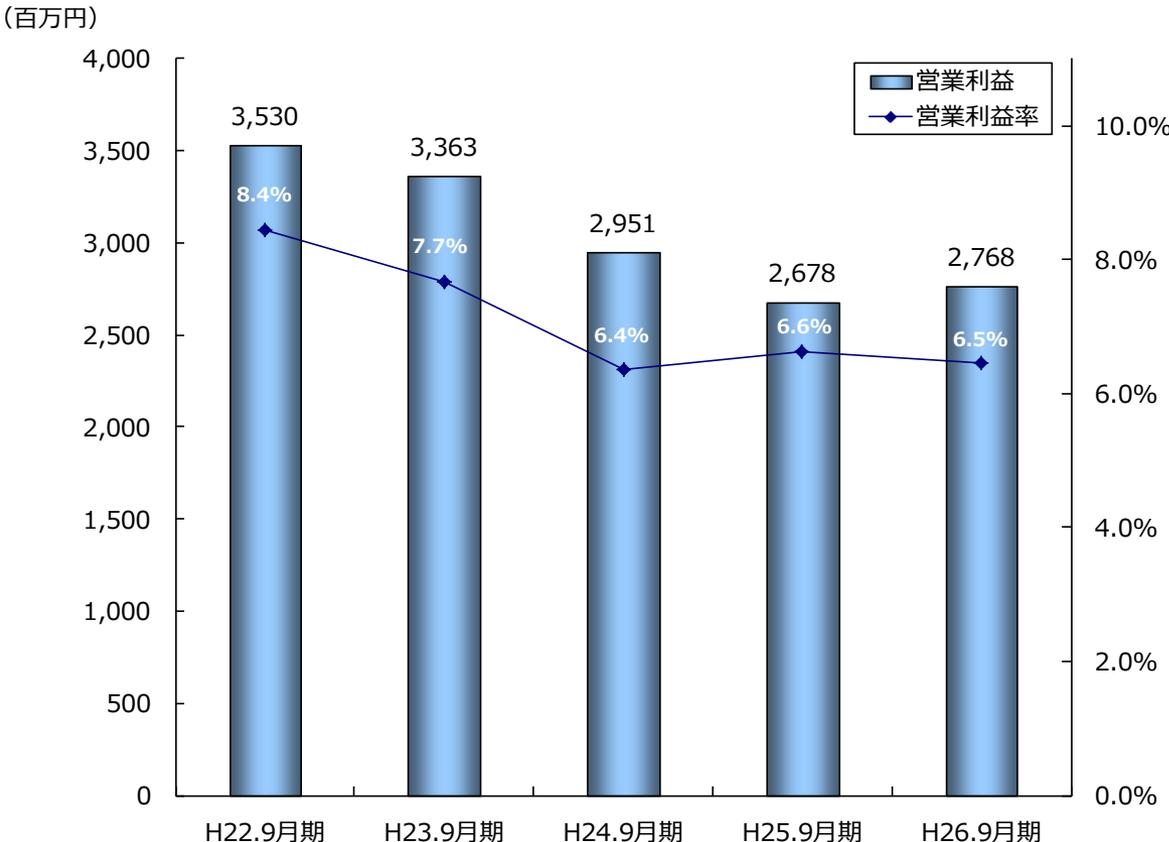




- 総利益は46億9千万円。前年同期比3.5%の増加
- 期初発表値に対しては、総利益額で若干未達
- 総利益率は11.2%から11.0%と0.2ポイント低下したが、期初発表の利益率10.9%からは0.1ポイント上昇

要因：

- 厳しい価格の中で、原価低減努力により、一定の利益率を維持



- 営業利益は27億6千万円。前年同期比3.3%の増加
- 営業利益率は6.6%から6.5%へ0.1ポイント低下

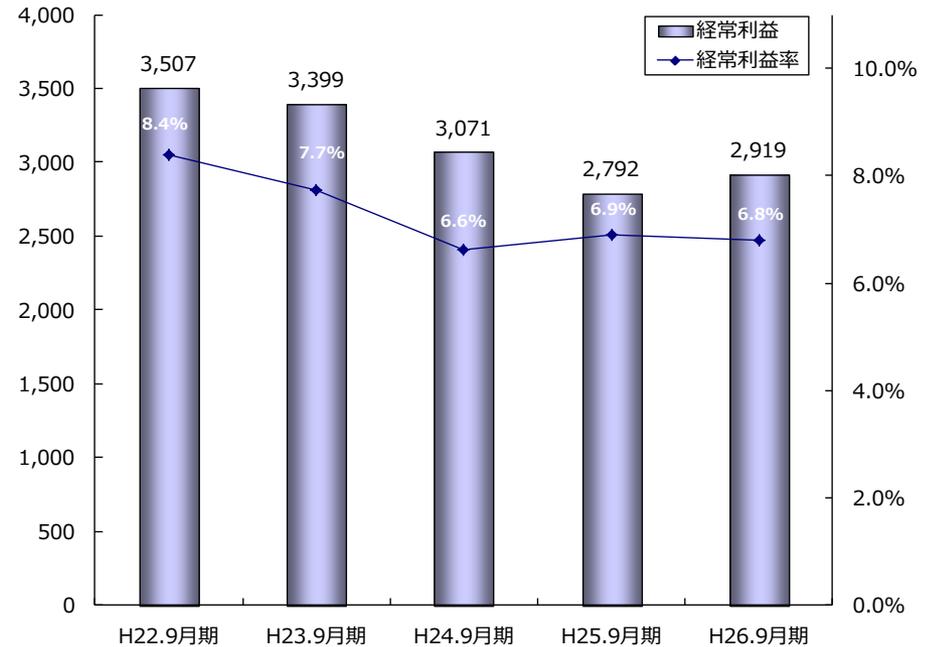
## 【営業外損益】

(単位：百万円)

	H25.9月期	H26.9月期	前年比
<b>【営業外収益】</b>			
受取利息	2	3	
配当金	43	46	+3
受取賃借料	85	79	-6
為替差益	30	82	+51
その他	30	38	+8
計	193	251	+57
<b>【営業外費用】</b>			
支払利息	12	7	-5
売上割引	51	54	+2
その他	15	38	+23
計	79	100	+20
<b>【営業外損益】</b>	<b>113</b>	<b>150</b>	<b>+37</b>

## 【経常利益】

(百万円)



- 経常利益は29億1千万円。前年同期比4.5%の増加
- 経常利益率は6.9%から6.8%へ0.1ポイント低下

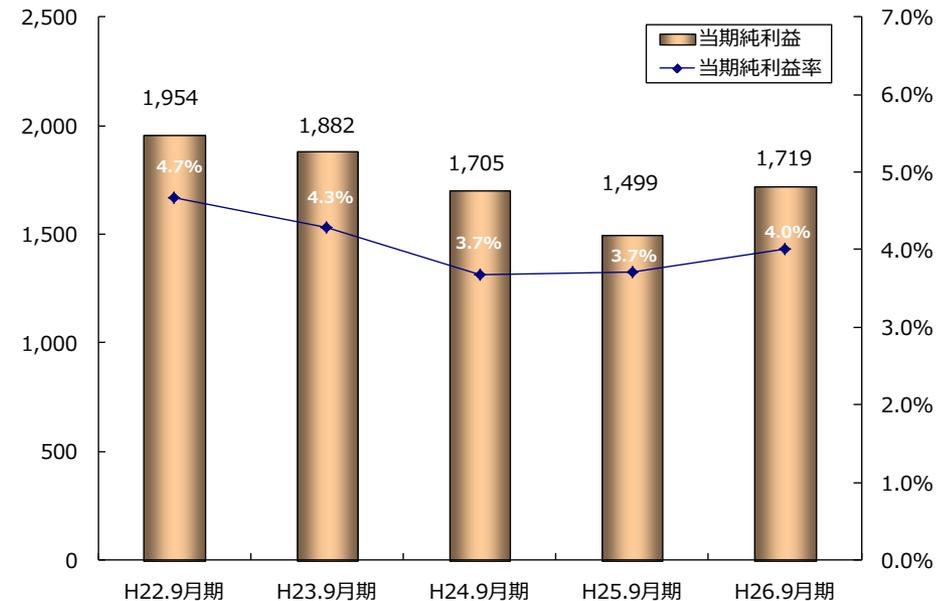
## 【特別損益】

(単位：百万円)

	H25.9月期	H26.9月期	前年比
【特別利益】			
固定資産売却益	12	0	-12
投資有価証券売却益		51	+51
計	12	51	+39
【特別損失】			
固定資産売却損		0	+0
固定資産除却損	1	1	+0
計	1	1	+0
【特別損益】	10	49	+39

## 【当期純利益】

(百万円)



- 投資有価証券の売却益を計上
- 当期純利益は17億1千万円。前年同期比14.7%の増加
- 当期純利益率は3.7%から4.0%へ0.3ポイント改善

# 10. 貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

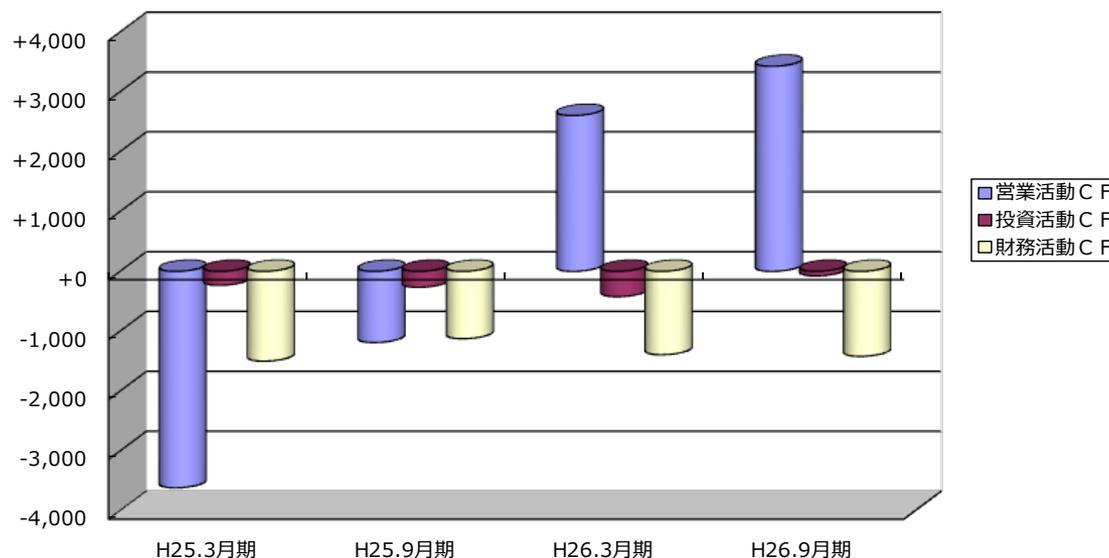
	H25.9月期		H26.3月期		H26.9月期		増減		H25.9月期		H26.3月期		H26.9月期		増減
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比			実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	
【流動資産】	48,316	74.6%	44,109	72.9%	55,287	77.2%	+11,178	【流動負債】	31,139	48.1%	25,475	42.1%	35,867	50.1%	+10,391
現金預金	9,057	14.0%	12,426	20.5%	14,490	20.2%	+2,063	支払手形及び 工事未払金	25,788	39.8%	20,918	34.6%	29,341	41.0%	+8,422
受取手形及び 完成工事未収入金	31,332	48.4%	23,048	38.1%	30,270	42.3%	+7,222	短期借入金	813	1.3%	574	0.9%	475	0.7%	-99
未成工事支出金	7,068	10.9%	7,492	12.4%	9,482	13.2%	+1,989	未成工事受入金	784	1.2%	677	1.1%	1,900	2.7%	+1,222
その他	858	1.3%	1,141	1.9%	1,043	1.5%	-97	その他	3,751	5.8%	3,304	5.5%	4,151	5.7%	+846
【固定資産】	16,463	25.4%	16,380	27.1%	16,296	22.8%	-83	【固定負債】	928	1.4%	2,117	3.5%	2,281	3.2%	+163
有形固定資産	11,626	17.9%	11,592	19.2%	11,530	16.1%	-61	長期借入金	192	0.3%	167	0.3%	233	0.3%	+65
無形固定資産	211	0.3%	189	0.3%	146	0.2%	-43	退職給付引当金	64	0.1%					
投資その他の資産	4,625	7.1%	4,597	7.6%	4,619	6.5%	+21	退職給付に係る負債			1,578	2.6%	1,792	2.5%	+214
								その他	671	1.0%	371	3.2%	255	2.9%	-116
								【負債合計】	32,067	49.5%	27,593	45.6%	38,148	53.3%	+10,555
								【純資産】	32,712	50.5%	32,896	54.4%	33,434	46.7%	+538
								（内 少数株主持分）	(465)	(0.7%)	(462)	(0.8%)	(475)	(0.7%)	+13
【資産合計】	64,779	100.0%	60,489	100.0%	71,583	100.0%	+11,094	【負債・純資産合計】	64,779	100.0%	60,489	100.0%	71,583	100.0%	+11,094

# 11. キャッシュ・フロー（連結）

(単位：百万円)

	H25.3月期	H25.9月期	H26.3月期	H26.9月期
営業活動 C F	-3,615	-1,189	+2,603	+3,425
投資活動 C F	-232	-267	-424	-75
財務活動 C F	-1,500	-1,125	-1,392	-1,419
現金及び現金同等物に係る換算差額	-29	+15	+21	+5
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増減額	+416	-	-	-
現金及び現金同等物の増減額	-4,961	-2,567	+807	+1,936

(百万円)



## 12. 27年3月期の業績見通し（連結）

（単位：百万円）

	通 期					
	H26.3	H27.3修正			前年比	増減率
	通期実績	上期実績	下期予想	通期予想		
受 注 高	81,766	43,106	42,894	86,000	+4,234	+5.2%
完 成 工 事 高	76,275	42,881	40,119	83,000	+6,725	+8.8%
総 利 益	7,947	4,698	3,702	8,400	+453	+5.7%
（率）	10.4%	11.0%	9.2%	10.1%	-0.2%	-
一 般 管 理 費	3,667	1,929	1,871	3,800	+132	+3.6%
（率）	4.8%	4.5%	4.7%	4.6%	-0.1%	-
営 業 利 益	4,280	2,768	1,832	4,600	+320	+7.5%
（率）	5.6%	6.5%	4.6%	5.5%	-0.1%	-
経 常 利 益	4,458	2,919	1,831	4,750	+292	+6.5%
（率）	5.8%	6.8%	4.6%	5.7%	-0.1%	-
当 期 純 利 益	2,544	1,719	1,081	2,800	+256	+10.1%
（率）	3.3%	4.0%	2.7%	3.4%	+0.0%	-
1 株 当 り 当 期 利 益	55.03円	37.20円	-	60.57円	5.54円	+10.1%
受 注 残 高	21,871	22,070	-	24,939	+3,068	+14.0%

（参考）

（単位：百万円）

期初発表値（5月8日発表）								
上期			下期			通期		
期初発表値	差異	増減率	期初発表値	差異	増減率	期初発表値	差異	増減率
46,000	-2,893	-6.3%	43,000	-106	-0.2%	89,000	-3,000	-3.4%
45,000	-2,118	-4.7%	40,000	+119	0.3%	85,000	-2,000	-2.4%
4,900	-201	-4.1%	4,100	-398	-9.7%	9,000	-600	-6.7%
10.9%	+0.1%	-	10.3%	-1.0%	-	10.6%	-0.5%	-
1,900	+29	1.6%	1,800	+71	3.9%	3,700	+100	2.7%
4.2%	+0.3%	-	4.5%	+0.2%	-	4.4%	+0.2%	-
3,000	-231	-7.7%	2,300	-468	-20.3%	5,300	-700	-13.2%
6.7%	-0.2%	-	5.8%	-1.2%	-	6.2%	-0.7%	-
3,050	-130	-4.3%	2,350	-519	-22.1%	5,400	-650	-12.0%
6.8%	+0.0%	-	5.9%	-1.3%	-	6.4%	-0.6%	-
1,800	-80	-4.5%	1,300	-219	-16.8%	3,100	-300	-9.7%
4.0%	+0.0%	-	3.3%	-0.6%	-	3.6%	-0.3%	-

※上記の差異および増減率は左表の実績値または予想値との比較です。

●11月6日に業績予想を修正

### 13. 受注高及び完成工事高の内訳（連結）

#### 受注高

(単位：百万円)

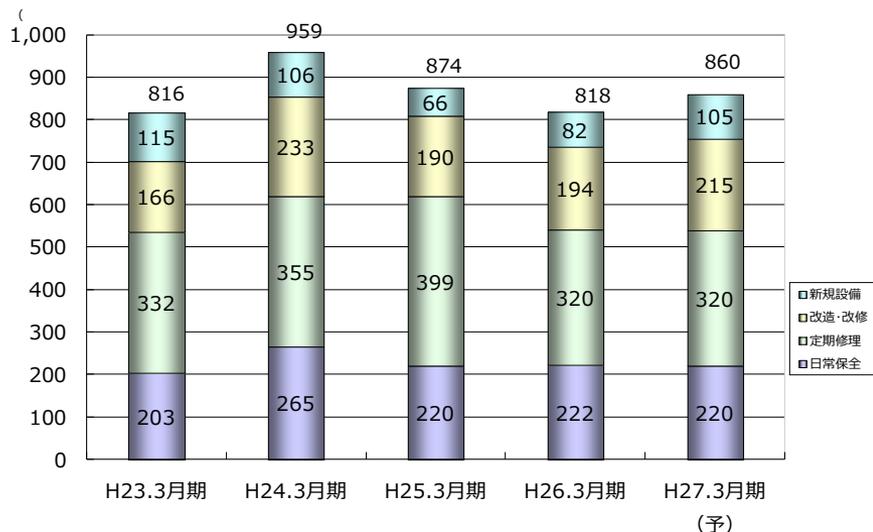
	平成26年3月期	平成27年3月期 修正			前年比	期初発表値(5/8)	
	通期	上期実績	下期予想	通期予想		通期	差異
日常保全工事	22,178	10,168	11,832	22,000	-178	22,500	-500
定期修理工事	31,995	17,507	14,493	32,000	+5	31,500	+500
改造・改修工事	19,391	11,774	9,726	21,500	+2,109	23,000	-1,500
新規設備工事	8,200	3,656	6,844	10,500	+2,300	12,000	-1,500
エンジニアリング業	81,766	43,106	42,894	86,000	+4,234	89,000	-3,000

#### 完成工事高

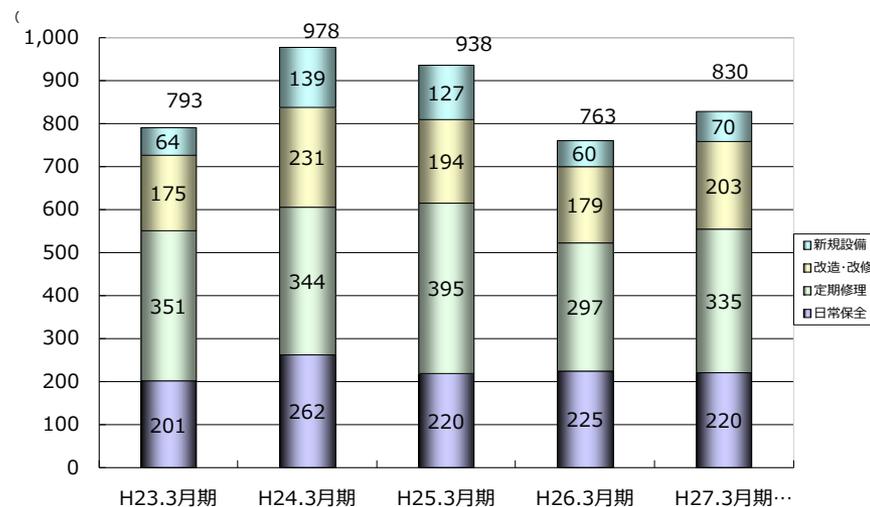
(単位：百万円)

	平成26年3月期	平成27年3月期 修正			前年比	期初発表値(5/8)	
	通期	上期実績	下期予想	通期予想		通期	差異
日常保全工事	22,511	9,644	12,356	22,000	-511	22,500	-500
定期修理工事	29,661	21,140	12,360	33,500	+3,839	33,500	+0
改造・改修工事	17,882	9,467	10,833	20,300	+2,418	21,000	-700
新規設備工事	6,034	2,524	4,476	7,000	+966	7,800	-800
エンジニアリング業	76,089	42,775	40,025	82,800	+6,711	84,800	-2,000
その他事業	185	105	95	200	+15	200	0
合計	76,275	42,881	40,119	83,000	+6,725	85,000	-2,000

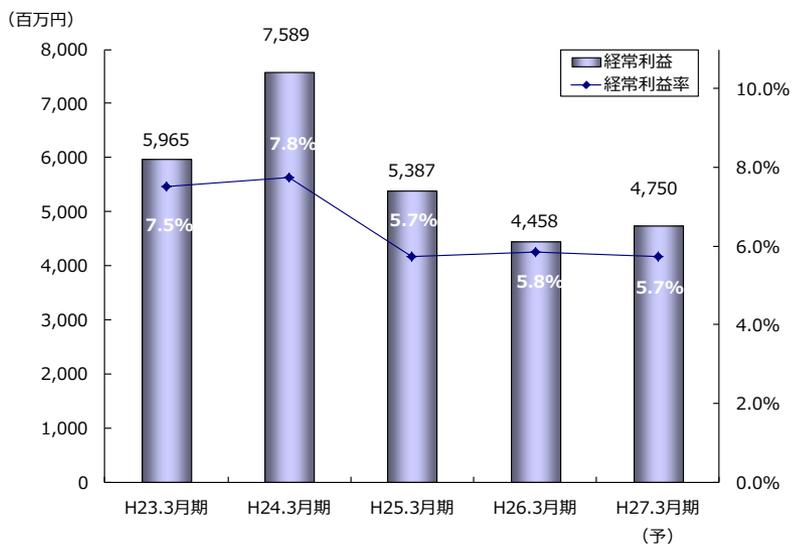
### 【受注高】



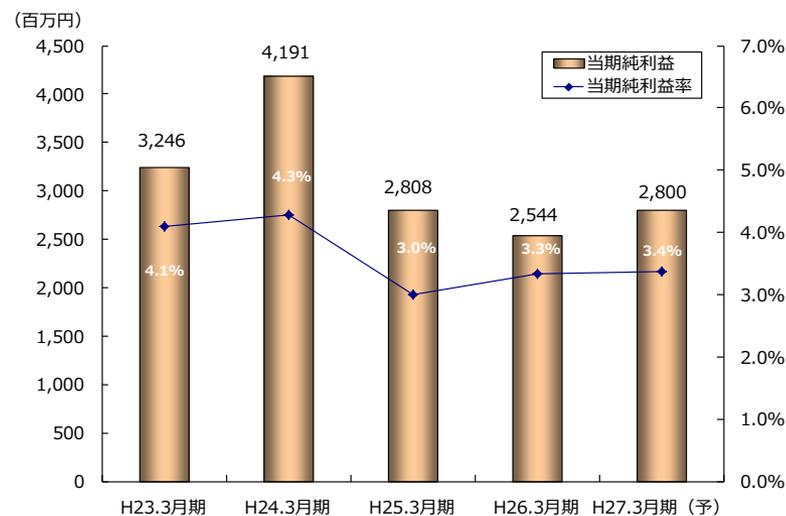
### 【完成工事高】



### 【経常利益】



### 【当期純利益】



## 配当に関する基本認識

当社グループの事業は、石油・石油化学等のプラント関連のメンテナンスを基盤としており、民間設備投資の増減に影響され易い受注産業に属しております。このような事業の性格を踏まえ、経営環境の変化と今後の事業の展開に備えて企業体質の強化を図り、安定的な経営基盤を構築することが企業価値を増大させ、ひいては、株主、顧客、取引先、社員等の各関係者の将来的な利益を確保することに繋がるものであると考えております。

## 配当方針

株主に対する利益配当に関しましては、経営の最重要課題と位置づけ、収益に対応した配当施策を実施すべきものと考えておりますが、配当の継続性および安定性という面にも充分留意して参りたいと考えています。

## 平成27年3月期 配当予定

- 期末配当は修正せず 30円を予定

この資料には、平成26年11月11日現在の将来に関する見通し及び計画に基づく予測が含まれています。  
経済情勢の変動などに伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

新興プランテック株式会社

〒235-0017 横浜市磯子区新磯子町27番地5

経営企画部 企画グループ

TEL 045-758-1953 / FAX 045-758-1999

E-MAIL : [ir-info@s-plantech.co.jp](mailto:ir-info@s-plantech.co.jp)

URL : <http://www.s-plantech.co.jp>